

【様式1】

概要書

<p>研究名</p>	<p>手動式薪割り機の開発</p>
<p>民間機関等 (相手方)の名称</p>	<p>グルービーヘアー 代表 井上 亮二</p>
<p>研究の概要</p>	<p>グルービーヘアーでは、冬期の暖房設備として、所有している山から切り出した木を加工し、薪ストーブを使用している。薪ストーブとして使用するためには、1本の木から必要な長さに切断し、さらに丸太形状から小さな薪に加工する作業が必要となる。現在、丸太形状から薪形状に加工する作業は電動式の薪割り機を使用しているが、電源が必要であること、薪形状への加工は店の敷地内で行っており、丸太形状のまま山から移送することが負担となっていること、さらには天然の丸太は節や木目に不揃いな物が多く、電動式の薪割り機を使用すると丸太の不揃いさによっては安全な作業ができない状況となっている。</p> <p>そこで、安全で使用環境に沿った薪割り機的设计・製作を石川職業能力開発短期大学校（以下「石川短大」）と共同で実施することを目的とした。</p> <p>昨年度は作業時間の短縮を目指し、倍速倍ストローク装置を導入したが、必要な丸太サイズへの対応ができなかったこと、丸太形状の不揃いによる安定して薪割りができる確率が低いことから新たな設計発想による機器開発が必要となった。</p>